



[様式第3号]

資料提供年月日	令和4年9月29日	
問い合わせ先	課名	スポーツ振興課
	電話	直通 803-1616 内線 4742
担当者	職名・氏名	課長補佐 後藤 久安 副主査

広 報 連 絡

- 件名 「JOCオリンピック教室」を開催します
- 趣旨 公益財団法人日本オリンピック委員会（JOC）がオリンピック・ムーブメントの普及、啓発活動の一環として実施している「JOCオリンピック教室」を本市にて開催します。
JOCオリンピック教室とは、オリンピック出場経験アスリート（オリンピック）が教師役となり、オリンピック自身の様々な経験を通して「オリンピックズム」や「オリンピックの価値」等を伝えると同時に、この価値がオリンピック人だけのものではなく、多くの人々が共有し日常生活にも活かすことの出来るものであることを学習する授業です。
- 主催 公益財団法人日本オリンピック委員会（JOC）
- 期日 令和4年10月5日（水）
- 会場 岡山市立岡山後楽館中学校（北区南方一丁目）
- 教師役となるオリンピック
高平 慎士 氏（陸上競技／短距離）
プロフィール、主な成績等は別紙参照
- 実施対象／方法
中学2年生（2クラス 計77名）
1クラス毎に連続2コマ（運動50分＋座学50分）の授業

8 時間及び内容 3時限目 (10:50~11:40) 2年A組 運動 (於: 体育館)

4時限目 (11:50~12:40) 2年A組 座学 (於: 教室)

— 昼休 —

5時限目 (13:25~14:15) 2年B組 運動 (於: 体育館)

6時限目 (14:25~15:15) 2年B組 座学 (於: 教室)

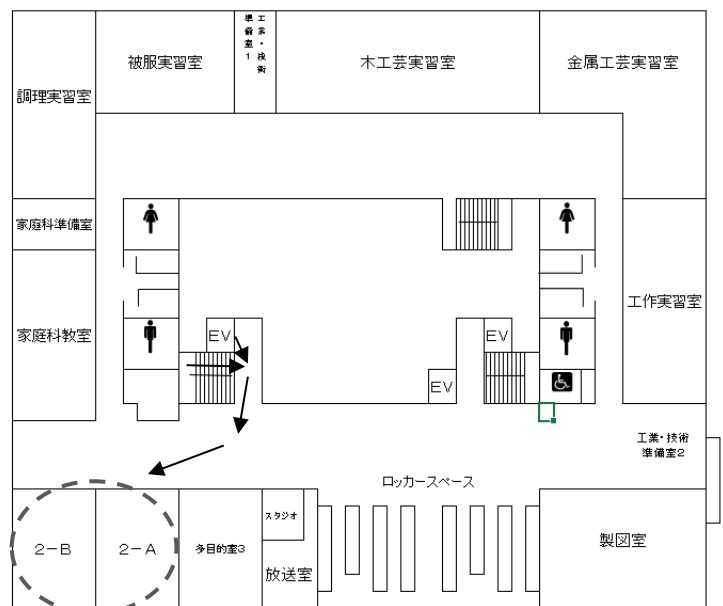
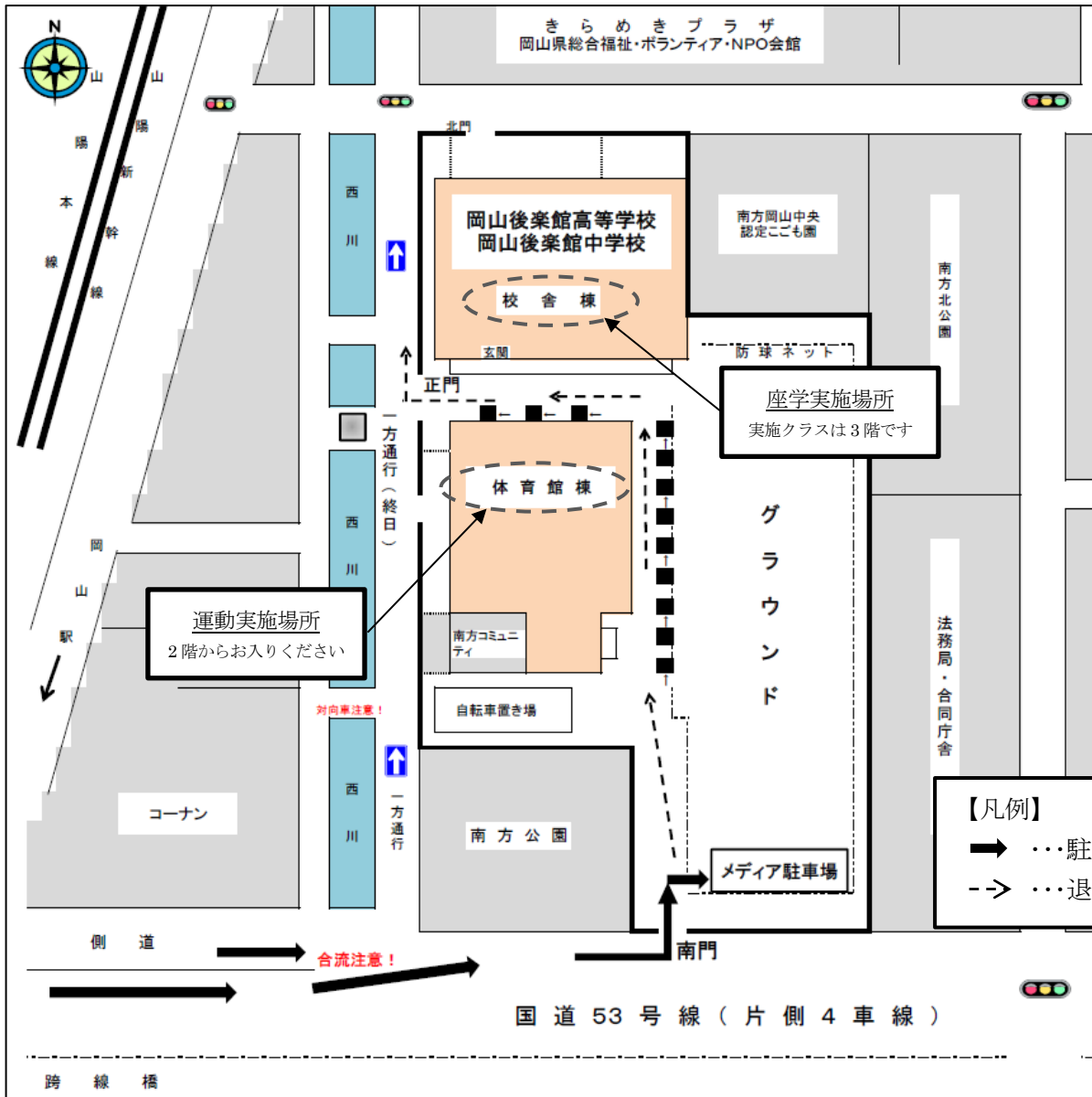
※運動の内容について・・・オリンピックの専門競技の技術指導 (スポーツ教室) ではなく、運動が苦手な生徒も参加できるように工夫された運動プログラム

※座学の内容について・・・オリンピック個人の経験等を通して「オリンピックの価値」等を分かりやすく伝えると共に、運動の時間を通じて感じたことを考えるもの

9 取材について

- ・運動の時間は、授業に支障のない範囲であれば体育館壁際付近から自由に取材・撮影していただいて構いません。但しオリンピックと生徒の間を移動することはご遠慮ください。
- ・座学の時間は、生徒及びオリンピックが授業に集中できる環境を保つため、動画撮影場所は教室後方出入口付近とし、授業冒頭(10分程度、その後、機材を廊下へ移動)のみとします。また、廊下や教室内を移動しての撮影はご遠慮ください。
- ・スタッフは指定の場所以外で撮影を行う場合がありますので、予めご了承ください。
- ・オリンピック及び生徒への取材は、6時限目(14:25~15:15)の座学終了後のみとします。
- ・通常授業時と同様の環境を保つため、運動・座学共にフラッシュを使用しての撮影はご遠慮ください。
- ・取材を希望する場合は、10月3日(月)までに取材時間等を担当者(スポーツ振興課)までご連絡ください。
- ・なお、取材にあたっては取材申込みの際にお伝えする感染防止策にご協力いただきますようお願いいたします。

【位置図（駐車位置等）】 ※国道53号から南門に入り、グラウンド南端に駐車してください。



座学実施教室【3階】
 体育館（2階）からアクセス可能です

オリンピック先生



たかひら しんじ

高平 慎士 先生

【陸上競技／短距離】

- 生年月日 1984年7月18日
- 出身地 北海道旭川市
- 出身校 旭川市立六合中学校－
旭川大学高等学校－
順天堂大学



プロフィール

小学4年時より陸上競技を始め、中学時からは陸上競技部に所属し、本格的に競技に取り組む。高校3年時のインターハイ200mで優勝、2004年日本陸上競技選手権大会では同種目で優勝を飾る。同年アテネ大会に出場し、続く2008年北京大会に於いて4×100mリレーで銀メダルを獲得。2012年ロンドン大会への3大会連続出場を果たし、同種目4位入賞に貢献。2017年に現役を引退し、現在は日本陸上競技連盟アスリート委員長を務める他、JOCアスリート委員としてオリンピック・ムーブメントの推進や競技の普及、後進の育成に尽力すると共に、テレビ中継での競技解説やコメンテーターとして活動する等、幅広く活躍している。

主な成績

<オリンピック競技大会>

2004年	アテネ大会	200m	出場
		4×100mリレー	4位
2008年	北京大会	200m	出場
		4×100mリレー	銀メダル
2012年	ロンドン大会	200m	出場
		4×100mリレー	4位

<国際大会>

2001年	アジア陸上競技選手権大会	4×100mリレー	優勝
2014年	アジア競技大会	4×100mリレー	2位

陸上競技(トラック)

競技場内1周400mの走路「トラック」を使って実施される競技。オリンピックでは短距離、中・長距離、障害、ハードル、リレーが行われ、距離、男女別に合計25種目が行われます。全てのトラック種目に共通するのは「走って競う」とこと、「いかに速く走るか」ということ。それは相手との戦いであると同時に、自己の記録との戦いでもあります。

